

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	生ごみリサイクル処理事業	上越市	199,067,275	160,000,000	

II. 事業評価個表（令和6年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	生ごみリサイクル処理事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上越市
交付金事業実施場所		上越市内一円
交付金事業の概要	<p>生ごみリサイクル処理業務委託事業運営費（11か月分）</p> <p>上越市では、第7次総合計画で「ごみ減量・リサイクルの推進」を施策の柱に掲げているほか、「バイオマスタウン構想」を策定し、環境施策として循環型社会の構築を推進しています。その一環として、生ごみをバイオマスとして利活用し、家庭から発生するごみの減量と再資源化を進め、環境の保全と資源の有効利用を図ります。</p>	

交付金事業に関する
都道府県又は市町村の
主要政策・施策とその
目標

交付金事業に関する主要政策・施策

●第7次総合計画前期基本計画（令和5年度～令和8年度）

2-4-2 地球環境への負荷が少ない社会の形成

1 ごみの減量とリサイクルの推進

・限りある資源を効率的に利用し、再生可能資源の活用と廃棄物の発生抑制を進めるため、情報発信等の普及啓発を推進し、ごみ減量とリサイクル推進を図ります。

●上越市一般廃棄物処理基本計画

2-1-3 資源化目標

・生活系ごみのリサイクル（＝資源化量（生活系のみ）÷生活系ごみ排出量（集団回収含む）÷100）については、令和6年度までに50%以上に引き上げることを目標とします。

※上記資源化率には、生ごみ以外の資源物（古紙類・金属類・容器包装など）を含みます。

事業開始年度	令和6年度		事業終了（予定）年度	令和6年度		
事業期間の設定理由	-					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	家庭ごみの資源化率 50%	資源物量÷ 全家庭ごみ 量×100 ※資源物量 には、生ご み以外の資 源物も含み ます。	成果実績	%	35.7	
			目標値	%	50	
			達成度	%	71.4	
	評価年度の設定理由					
	処理実績を検収し次第、評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	燃やせるごみの量は、少しずつ減少傾向で推移しています。また、資源物は、新聞雑誌類の電子媒体への移行、食に関して労力や時間の短縮を求める消費者ニーズの変化等による生ごみの減などにより減少傾向にあることから、結果としてリサイクル率が低下し、目標達成とはなりませんでした。引き続き、生ごみを含めた資源物の適正排出及び分別の周知徹底を行い、ごみ減量と再資源化を推進します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	生ごみ処理量 ・令和4年度…4月～2月 ・令和5年度…4月～2月 ・令和6年度…4月～2月	活動実績	t	6,737	6,111	5,838
		活動見込	t	6,931	6,814	6,405
		達成度	%	97.2%	89.7%	91.1%
交付金事業の総事業費 等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	203,802,929	184,833,547	199,067,275	平成24～令和6年度 総事業費 2,710,499,994円		
交付金充当額	167,861,000	160,000,000	160,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	167,861,000	160,000,000	160,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
生ごみリサイクル処理業務委託		随意契約	Jマテ.バイオマス循環(株)、上越マテリアル(株)		199,067,275円	
交付金事業の担当課室	環境部 生活環境課					
交付金事業の評価課室	環境部 生活環境課					